

## 平成 21 年度 実践ボイラー教室

あなたは安全、省エネ、環境保全に自信を持ってボイラーを運転していますか!!

(社)日本ボイラ協会では、ボイラー技士の運転技術を向上させるための「実践ボイラー教室」を開校しています。二級ボイラー技士免許を取得したが実際にはボイラーを運転したことがない方、現在ボイラーを運転しているが取扱い経験の浅い方など、比較的初心者の方を対象に、実機(炉筒煙管ボイラー、鑄鉄製ボイラー)を使って即戦力として通用するボイラー技士を育成します。

ボイラー技士にはボイラーの安全な運転はもとより、省エネ、環境対策など厳しい注文が課せられますが、これらについて分かりやすい講義、ボイラー実機による基本操作、附属品の点検等を実習していただき、経験豊富な講師陣がボイラー運転の問題解決への手助けをいたします。是非この機会に受講されますようお願いいたします。

## 平成 21 年度開催日程

## 日 時

平成 21 年 7 月 29 日 (水) ~ 7 月 31 日 (金) 【3 日間コース】

平成 21 年 11 月 11 日 (水) ~ 11 月 13 日 (金) 【3 日間コース】

平成 22 年 2 月 8 日 (月) ~ 2 月 10 日 (水) 【3 日間コース】

## スケジュール

## 【3 日間コース】

	講 習 科 目	時 間
第 1 日目	ボイラーの点火 点火前の点検, 準備 点火操作	10:00 ~ 17:00
第 2 日目	ボイラーの運転 圧力上昇までの取扱い 排ガス測定 燃焼状態の判定 空気比の調整 ボイラーの消火 消火操作 消火後の作業・点検 熱計算とCO <sub>2</sub> ガスの排出量計算 シーケンスの読み方	9:00 ~ 17:00
第 3 日目	附属品及び附属設備の点検 水位検出器の点検 水面計ガラスの取替え バルブ類の点検 ドレントラップ の点検 バーナ類の保守・点検 給水ポンプの保守・点検 自動制御装置の保守・ 点検 制御盤等の保守・点検 ボイラーの水管理 軟化装置の再生 フローによる濃縮管理 清缶剤の投入 水質測定 点検・検査 通常点検 定期自主検査 ガス遮断弁の漏れ確認試験	9:00 ~ 17:00

(プログラムの内容は一部変更することがあります。)

場 所 (社)日本ボイラ協会 JBA ビル 東京都港区新橋 5-3-1 (JR 新橋駅より徒歩 7 分)

定 員 12 名

受講料

会員 : 50,000 円、非会員 : 60,000 円 (それぞれテキスト代を含む。)

(注) 納入された受講料は、お返しいたしません。

実習用ボイラーの仕様等

炉筒煙管ボイラー（0.98MPa、18.9m<sup>2</sup>、燃料：都市ガス13A / 灯油）

鑄鉄製セクショナルボイラー（0.098MPa、5.25m<sup>2</sup>、燃料：都市ガス13A）

申し込み方法等

申込書をコピーして、必要事項をご記入のうえ FAX にてお送りください。お申し込みいただいた方には受講のご案内（受講票、請求書、開催案内等）を開催1ヶ月前に郵送させていただきます。

申込み・問合せ

社団法人日本ボイラ協会 技術普及部 実践ボイラー教室係

TEL：03-5473-4510 FAX：03-5473-4520 E-mail：eng@jbanet.or.jp

その他

遠方の方で宿泊を希望される方にはホテルを斡旋いたします。

申込者が定員を超えた場合は先着順とさせていただきます。

申込者が5名に満たない場合は中止することがあります。

----- キリトリ -----

平成21年度 実践ボイラー教室 申込書（FAX用）

（社）日本ボイラ協会

技術部 実践ボイラー教室 担当者 行

FAX：03-5473-4520，TEL：03-5473-4510

申込年月日：平成 年 月 日

受講希望日程	平成21年7月29日～7月31日 平成21年11月11日～11月13日 平成22年2月8日～2月10日		
会社名		所属 部課名	
フリガナ 受講者氏名		TEL: FAX:	
連絡先住所	〒 -		自宅 勤務先
連絡担当者	氏名： 部課名： TEL：		

以下については、該当者の方のみ記入してください。

会員の場合所属支部名 例：東京支部	支部
ボイラー技士免許取得者の場合その資格 (該当にチェックをしてください。)	二級ボイラー技士 その他( )

この申込書は当該講習以外には使用いたしません。